

# ゴミにしないでリサイクル!



私たちの暮らす現代社会は、経済的には大変豊かになってきました。しかし、一方で経済性や効率性を追求するあまり、日常生活の中でごみの量や質が大きく変化し、ごみとして出される量は、増え続け、ごみの処理に大きなつげがまわってきています。また、地球環境の保全の面から、限りある資源を有効に活用することが求められています。

## 分別排出から

容器包装リサイクルは、消費者が市町村の定めるルールにしたがい分別排出を行うことからはじまります。分別排出は、消費者一人一人の大切な役割です。ゴミ問題は他人ごととせず、自らの問題として積極的にリサイクル社会の構築に協力しましょう。

油谷町では、平成十三年四月からの分別収集本格導入開始に向けて、平成十二年十月から練習を始め、ダイオキシン対策として指定ごみ袋は、紙製からビニール製に替わります。(平成十三年四月までは紙製も使えます)

## リサイクルの前に

リサイクルはゴミを減らすだけ

でなく、原材料からつくるよりもエネルギーの消費が少ないため、大気汚染や二酸化炭素の量が減るなど、環境的にも大きなメリットがあります。

しかし、リサイクルさえすればゴミや環境汚染がなくなるわけではありません。その前に大事なものは、要らないもの、ゴミになるものを極力出さないということです。

例えば、必要のないものはなるべく買わない、買ったものは大事に長く使う、まだ使えるものは他の人に譲る……など、工夫できることはたくさんあります。

また、リサイクルの流れは、リサイクル品が消費者の手に戻って初めて一つの輪になります。ゴミを分別するだけでなく、リサイクル品も積極的に利用していきたいものです。